

データヘルス計画

第3期計画書

最終更新日：令和6年06月25日

愛知県医療健康保険組合

STEP 1-1 基本情報

組合コード	57848
組合名称	愛知県医療健康保険組合
形態	総合
業種	医療、福祉

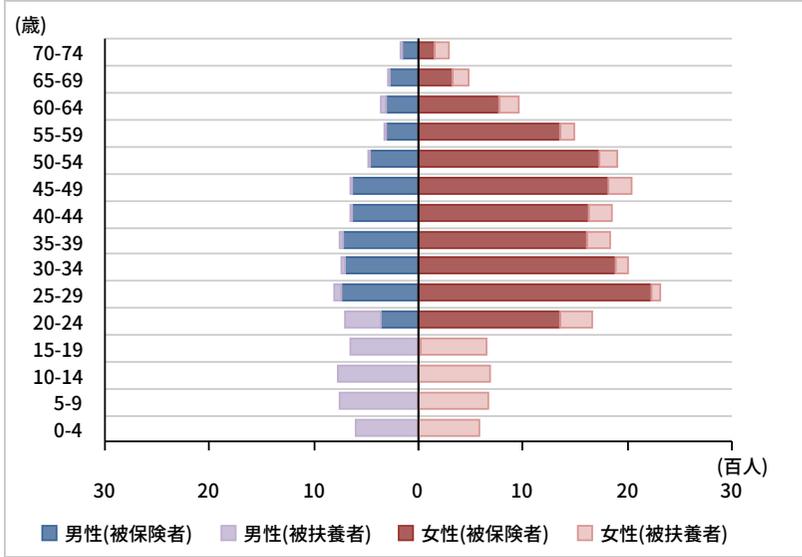
	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保 険者を除く	20,389名 男性26.3% (平均年齢42.11歳) * 女性73.7% (平均年齢40.88歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *
特例退職被保 険者数	0名	-名	-名
加入者数	27,372名	-名	-名
適用事業所数	47カ所	-カ所	-カ所
対象となる拠 点 数	47カ所	-カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	10%o	-%o	-%o

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-
事業主	産業医	0	0	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-

		第3期における基礎数値 (令和4年度の実績値)	
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	8,049 / 10,985 = 73.3 %	
	被保険者	7,701 / 9,680 = 79.6 %	
	被扶養者	348 / 1,305 = 26.7 %	
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	151 / 1,016 = 14.9 %	
	被保険者	151 / 1,005 = 15.0 %	
	被扶養者	0 / 11 = 0.0 %	

		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	60,259	2,955	-	-	-	-
	特定保健指導事業費	6,112	300	-	-	-	-
	保健指導宣伝費	5,929	291	-	-	-	-
	疾病予防費	133,421	6,544	-	-	-	-
	体育奨励費	177	9	-	-	-	-
	直営保養所費	0	0	-	-	-	-
	その他	2	0	-	-	-	-
	小計 …a	205,900	10,099	0	-	0	-
経常支出合計 …b	205,900	10,099	-	-	-	-	
a/b×100 (%)	100.00			-	-		

令和6年度見込み



令和7年度見込み



令和8年度見込み



男性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	6人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	354人	25～29	734人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	697人	35～39	716人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	641人	45～49	634人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	455人	55～59	315人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	313人	65～69	273人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	148人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	23人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	1,351人	25～29	2,232人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	1,882人	35～39	1,612人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	1,629人	45～49	1,811人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	1,723人	55～59	1,349人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	764人	65～69	332人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	151人			70～74	-人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	599人	5～9	760人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	772人	15～19	655人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	336人	25～29	65人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	34人	35～39	34人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	24人	45～49	18人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	24人	55～59	20人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	45人	65～69	16人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	21人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	580人	5～9	663人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	684人	15～19	628人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	303人	25～29	78人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	125人	35～39	228人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	216人	45～49	218人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	171人	55～59	134人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	190人	65～69	154人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	130人			70～74	-人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

- 女性被保険者が74%を超えている。
- 女性被保険者が多いため扶養率が0.4と低い。
- 加入員は医療専門職（医師・看護師他）が多い。
- 適用事業所が医療機関のため、医療に関する高い知識を持っている。

（年齢階級別加入者数は令和5年3月末現在の数値を使用。）
 （対象となる拠点数200ヶ所については、把握できないため概数とする。）

STEP 1-2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴

- ・女性被保険者が全体の74%を占めるが、婦人科系がん検診の受診率は低い
- ・医療・福祉分野の総合健保であるが制度の認識は高いものの健診や保健指導の実施率は低い
- ・体育奨励事業（予防教室・健康増進活動・健康ウォーク等）は参加率や補助金申請率が低い

事業の一覧

職場環境の整備

保健指導宣伝	事業運営委員会
--------	---------

加入者への意識づけ

保健指導宣伝	ホームページ
保健指導宣伝	機関紙発行
保健指導宣伝	医療費通知
保健指導宣伝	健康診断未受診者勧奨
疾病予防	ジェネリック医薬品差額通知

個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査（被保険者）
特定健康診査事業	特定健康診査（被扶養者）
特定保健指導事業	特定保健指導（被保険者）
特定保健指導事業	特定保健指導（被扶養者）
疾病予防	人間ドック
疾病予防	脳ドック
疾病予防	婦人科系がん検診
疾病予防	前立腺がん検診
疾病予防	インフルエンザ予防接種
疾病予防	B型肝炎ワクチン接種
疾病予防	B型肝炎抗体検査
疾病予防	定期健康診断への追加項目
疾病予防	家庭用常備薬斡旋
疾病予防	禁煙対策事業
体育奨励	予防教室・健康増進活動
体育奨励	健康ウォーク

事業主の取組

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費(千円)	振り返り			注2) 評価
				対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
職場環境の整備												
保健指導宣伝	1	事業運営委員会	定期的に運営委員会を開催し、事業運営の積極的な連携を図る	全て	男女	18～(上限なし)	-	--				-
加入者への意識づけ												
保健指導宣伝	2	ホームページ	組合員が積極的にホームページを活用することができる仕組みを構築	全て	男女	15～(上限なし)	-	--				-
	2,5,7	機関紙発行	機関紙を通して、健康保険の理解を深める。	全て	男女	18～74	-	--				-
	2,5	医療費通知	加入者一人ひとりが受診した年間医療費を通知することにより、公的医療保険制度への関心と医療費適正化を促す	全て	男女	18～(上限なし)	-	--				-
	2	健康診断未受診者勧奨	繰り返し勧奨を行うことで、健診受診の必要性を訴求し制度理解を深めることを促す。その結果特定健診受診率の向上を目指す。	全て	男女	40～74	-	--				-
疾病予防	2,7	ジェネリック医薬品差額通知	ジェネリック医薬品の利用促進	全て	男女	15～(上限なし)	-	--				-
個別の事業												
特定健康診査事業	3	特定健康診査(被保険者)	・健診データ回収のプロセスを一般化 ・健診実施率の向上	全て	男女	40～74	-	--				-
	3	特定健康診査(被扶養者)	・健診受診率の向上 ・受診しやすい環境整備	全て	男女	40～74	-	--				-

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者			事業費(千円)	振り返り			注2) 評価	
				対象事業所	性別	年齢		対象者	実施状況・時期	成功・推進要因		課題及び阻害要因
特定保健指導事業	4	特定保健指導(被保険者)	特定保健指導の実施率向上	全て	男女	40～74	-	--	-	-	-	-
	2,4	特定保健指導(被扶養者)	特定保健指導の実施率向上	全て	男女	40～74	-	--	-	-	-	-
疾病予防	3	人間ドック	疾病の早期発見・早期治療	全て	男女	35～74	-	--	-	-	-	-
	3	脳ドック	脳血管疾患の早期発見・早期治療	全て	男女	35～(上限なし)	-	--	-	-	-	-
	3	婦人科系がん検診	子宮がん・乳がんの早期発見	全て	女性	20～74	-	--	-	-	-	-
	3	前立腺がん検診	前立腺がんの早期発見	全て	男性	50～74	-	--	-	-	-	-
	3	インフルエンザ予防接種	インフルエンザ重症化予防	全て	男女	0～(上限なし)	-	--	-	-	-	-
	3	B型肝炎ワクチン接種	B型肝炎の予防のためワクチン接種率向上	全て	男女	15～(上限なし)	-	--	-	-	-	-
	3	B型肝炎抗体検査	B型肝炎ワクチン接種が必要な対象者把握のため、検査実施率向上	全て	男女	15～(上限なし)	-	--	-	-	-	-

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者			事業費(千円)	振り返り			注2) 評価	
				対象事業所	性別	年齢		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因		
	1,3	定期健康診断への追加項目	追加検診実施率の向上	全て	男女	35～(上限なし)	-	--				-
	8	家庭用常備薬斡旋	市販薬の使用を促し、医療費の適正化を図る	全て	男女	0～(上限なし)	-	--				-
	5	禁煙対策事業	加入員の喫煙率の低下	全て	男女	20～(上限なし)	-	--				-
体育奨励	5	予防教室・健康増進活動	健康教育や定期的な運動を行うことで、健康行動を促す	全て	男女	0～(上限なし)	-	--				-
	5	健康ウォーク	参加率の向上	全て	男女	0～(上限なし)	-	--				-

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 39%以下 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

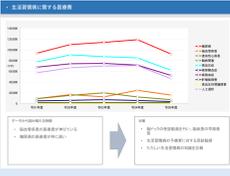
事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同 実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								

STEP 1-3 基本分析

登録済みファイル一覧

記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		特定健康診査 実施率	特定健診分析	-
イ		特定保健指導 実施率	特定保健指導分析	-
ウ		問診分析【喫煙率】	特定健診分析	-
エ		問診分析【運動習慣】	特定健診分析	-
オ		問診分析【睡眠】	特定健診分析	-
カ		糖尿病 リスクフローチャート	健康リスク分析	-

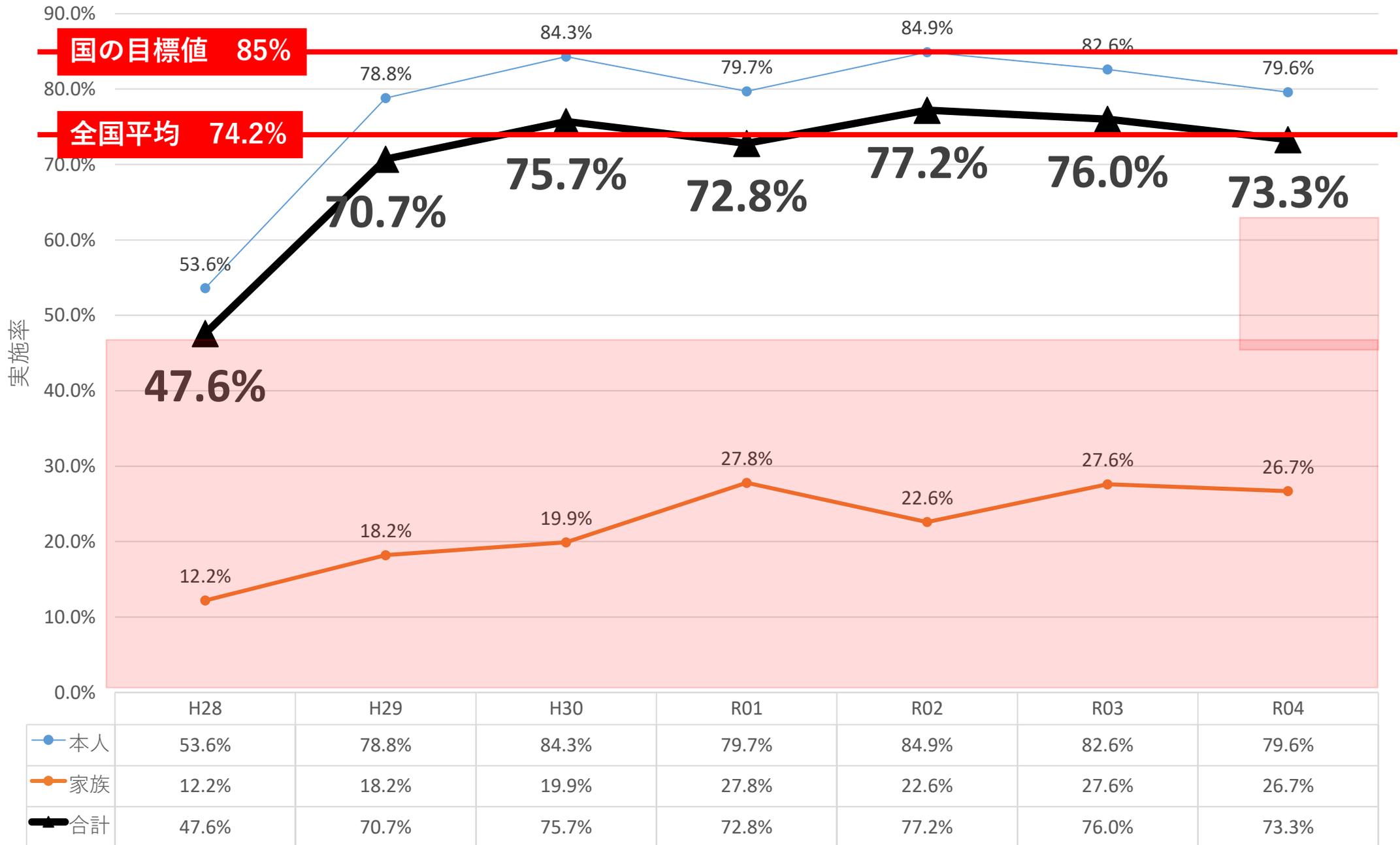
キ		脳卒中・心筋梗塞 リスクフローチャート	健康リスク分析	-
ク		慢性腎臓病 リスク分析	健康リスク分析	-
ケ		BMI 判定分布	健康リスク分析	-
コ		ジェネリック医薬品 使用割合	後発医薬品分析	-
サ		診療区別 一人当たり医療費	医療費・患者数分析	-
シ		本人家族別 一人当たり医療費	医療費・患者数分析	-
ス		本人家族別 一人当たり医療費（新生物）	医療費・患者数分析	-



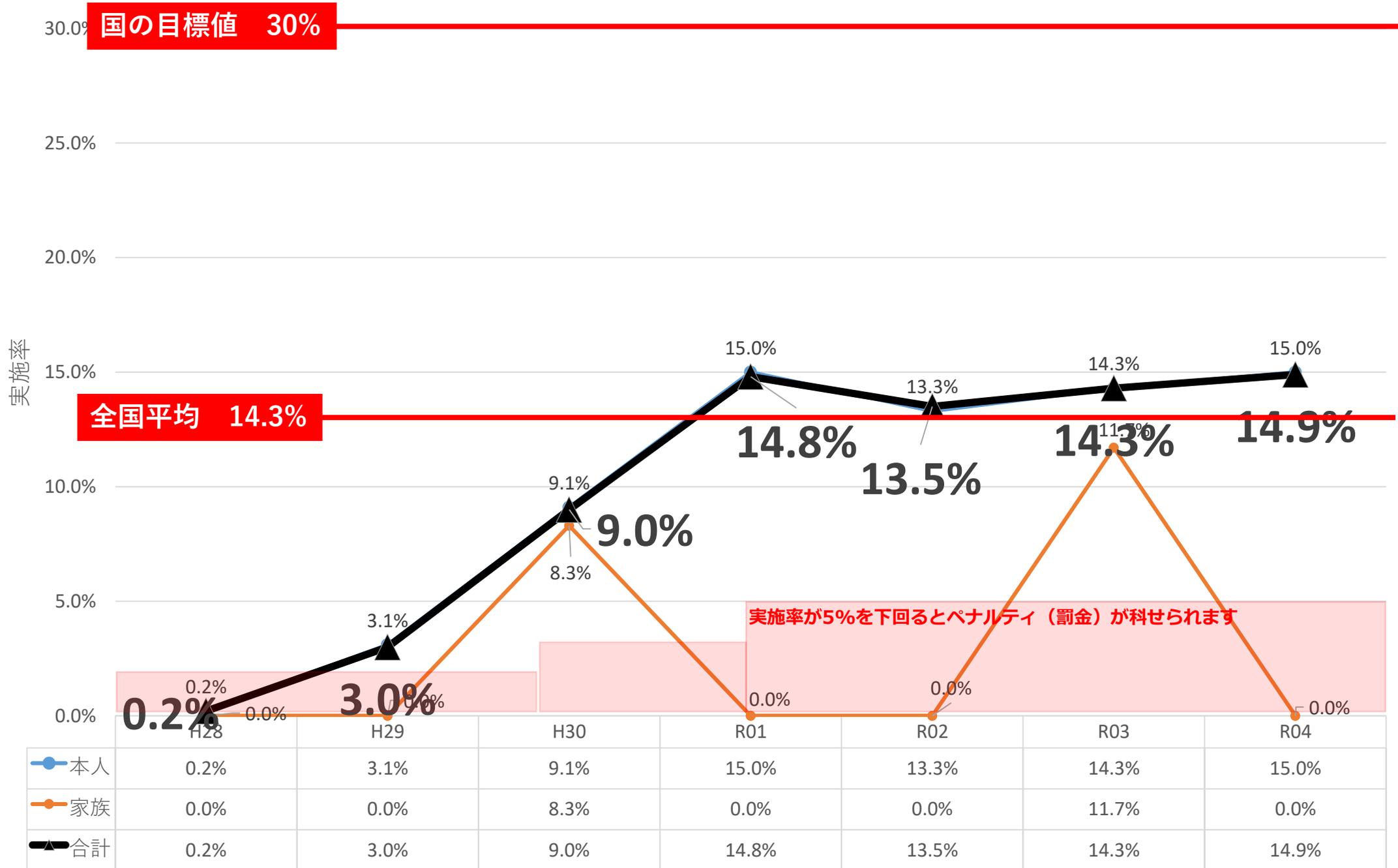
生活習慣病 医療費

医療費・患者数分析

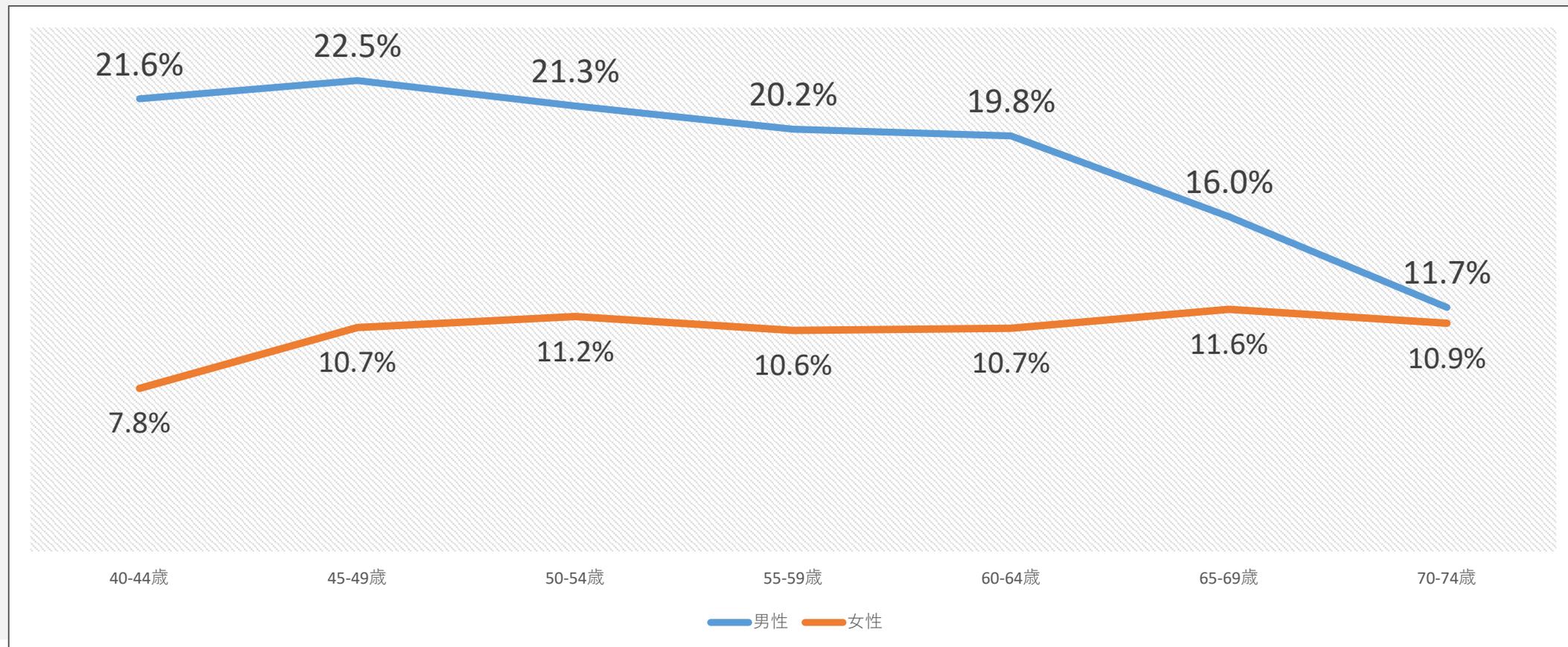
特定健康診査 実施率



特定保健指導 実施率

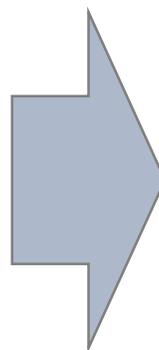


・ 問診分析 【男女別 喫煙率】



データから読み取れる特徴

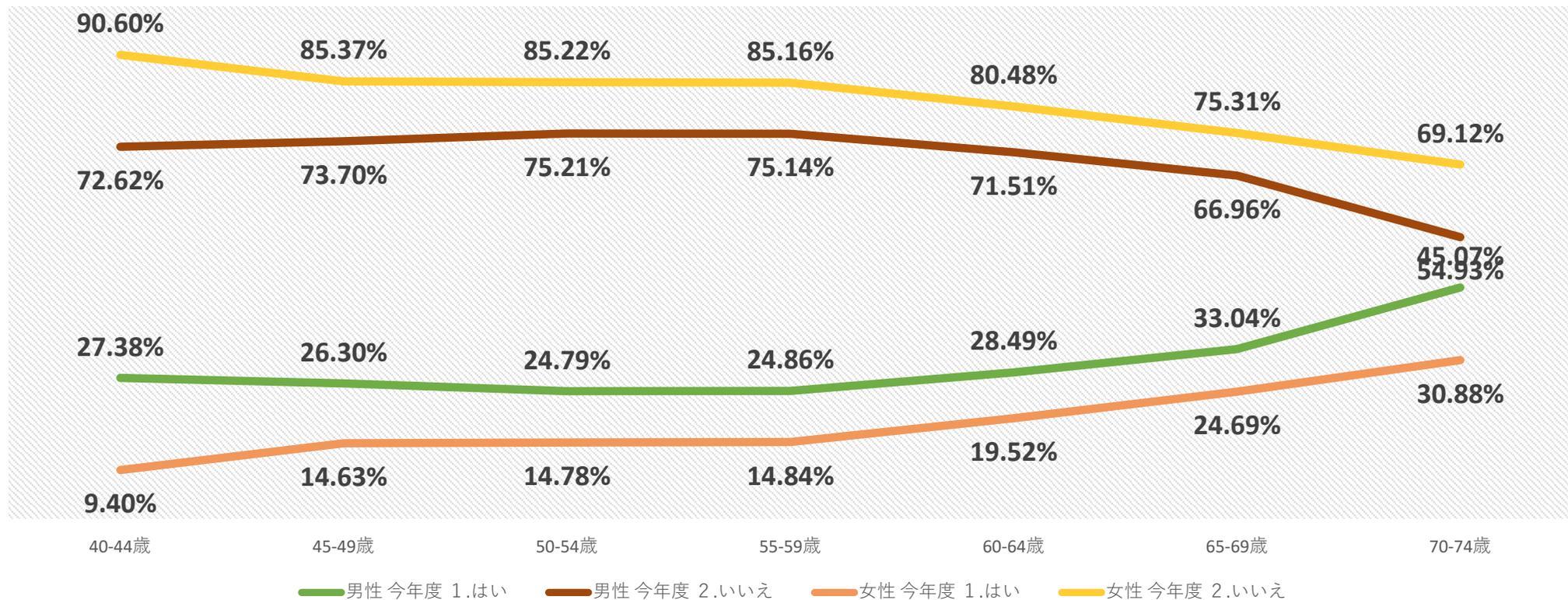
- ・ 男性は65歳までは全体的に喫煙率が高い
- ・ 女性は年齢が上がるごとに喫煙率が高くなる



対策

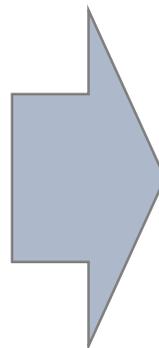
- ・ 禁煙補助事業の利用を促し、禁煙を推進する
- ・ 特定保健指導利用時に禁煙指導を実施する

・ 問診分析 【週2回以上の運動習慣が1年以上継続】



データから読み取れる特徴

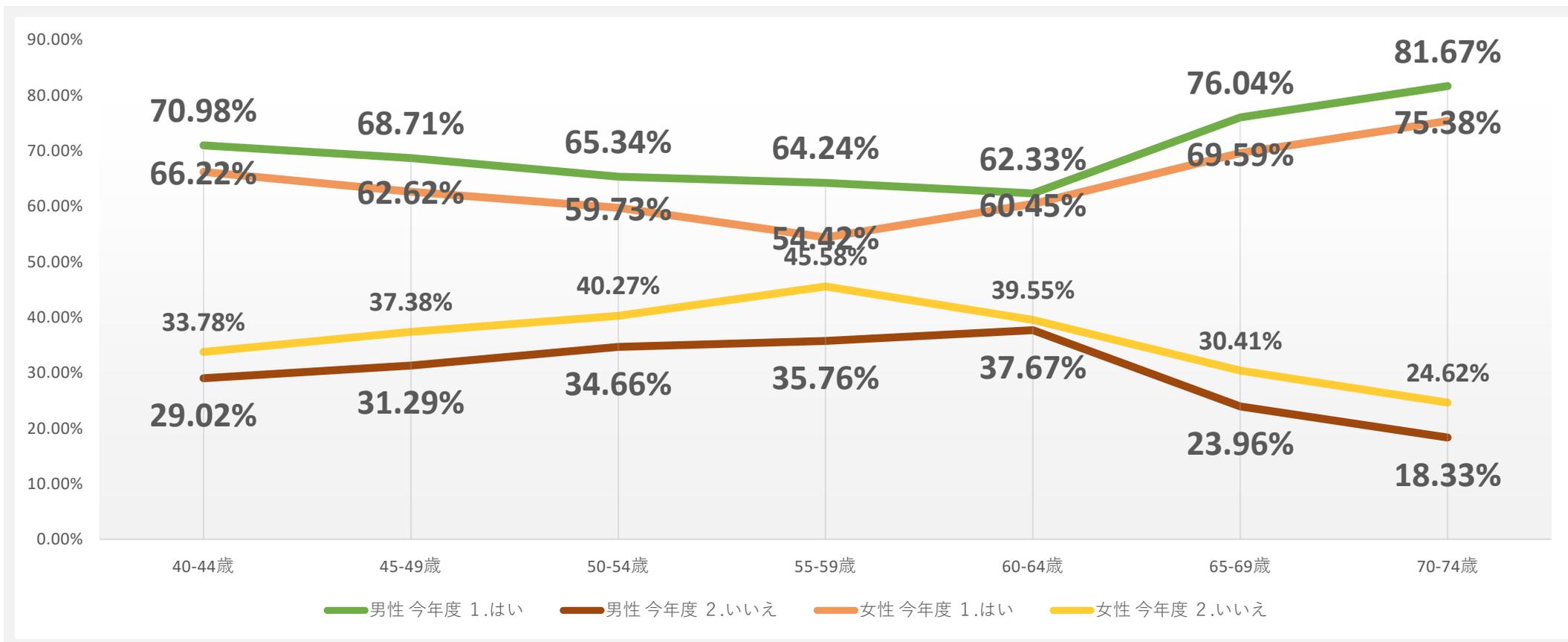
- ・ 男性よりも女性のほうが運動習慣がない
- ・ 年齢が上がるほど運動する傾向にある



対策

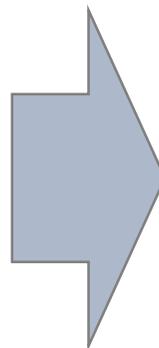
- ・ 継続的な運動を促す保健事業を計画する
- ・ 事業所への働きかけを行う

・ 問診分析 【睡眠で休養が十分とれている】



データから読み取れる特徴

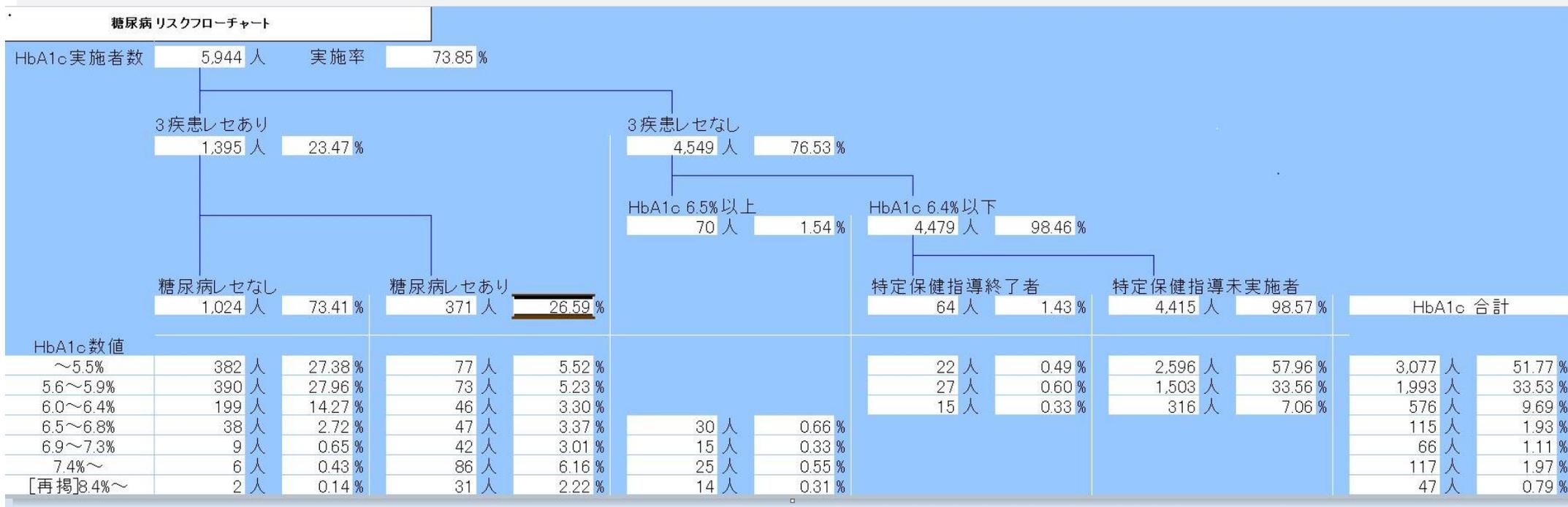
- 男女ともにおおむね6割の方が睡眠で休息がとれている
- 反対に、睡眠で休息が十分にとれていない方も4割程度いる



対策

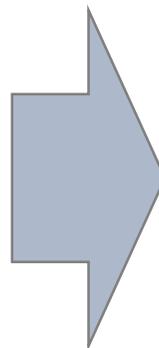
- 睡眠の質を向上に関するリーフレット等の広報

・ 糖尿病リスクフローチャート



データから読み取れる特徴

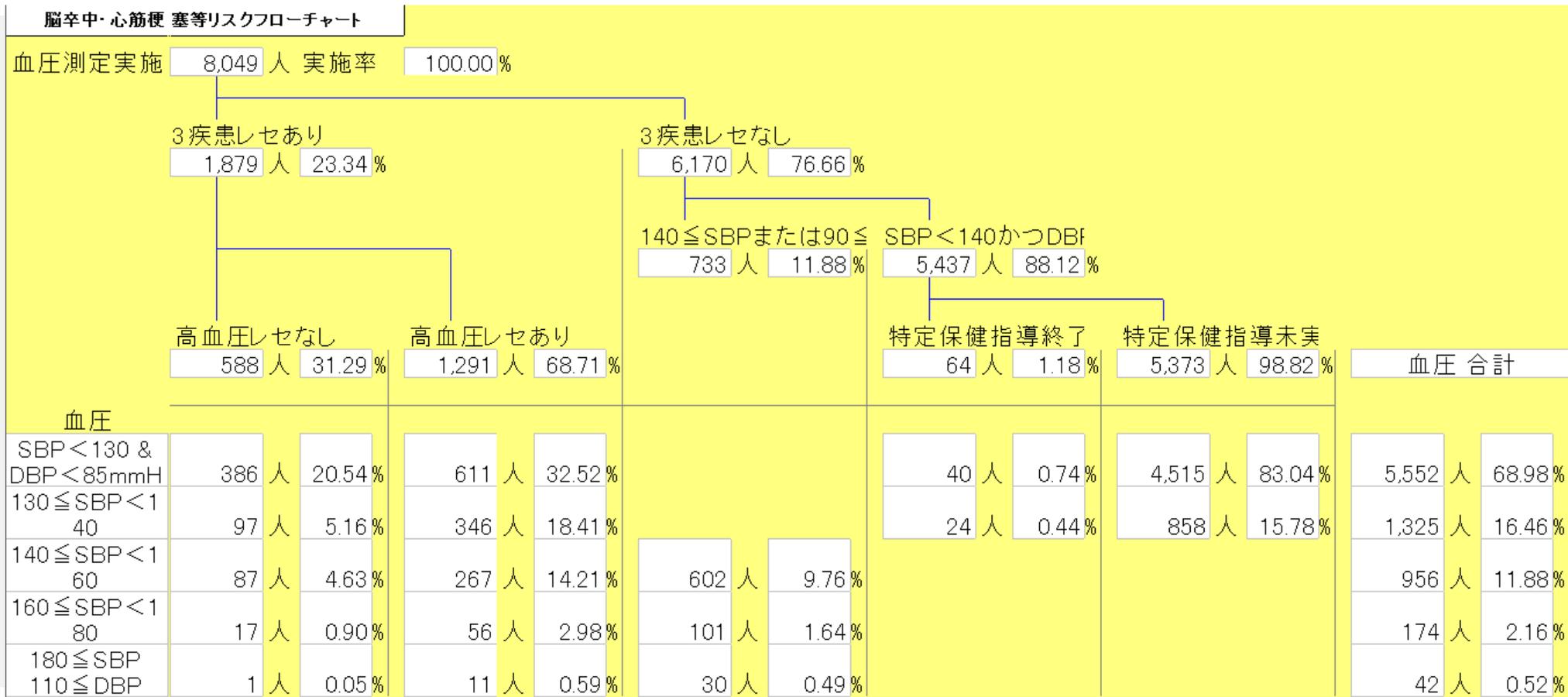
- ・ 1.5%が介入が必要な群
- ・ 疾患レセあり群の中の7割が糖尿病の病名がついてない



対策

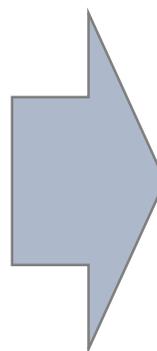
- ・ 受診勧奨等、ハイリスクアプローチを実施する

脳卒中・心筋梗塞 リスクフローチャート



データから読み取れる特徴

- 疾患レセなし群の中の約12%がI度高血圧群で介入が必要。



対策

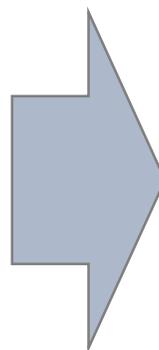
- 受診勧奨等、ハイリスクアプローチを実施する

慢性腎臓病 リスク分類

慢性腎臓病リスク分類							
GFR区分 (mL/分/1.73m ²)		G1	G2	G3a	G3b	G4	G5
		正常または 高値	正常または 軽度低下	軽度～ 中等度低下	中等度～ 高度低下	高度低下	末期腎不全
尿蛋白		≥90	60～89	45～59	30～44	15～29	<15
尿蛋白 (+)以上	人数	31	130	28	8	5	4
	割合	15.05%	63.11%	13.59%	3.88%	2.43%	1.94%
尿蛋白 (±)	人数	42	324	49	1	1	1
	割合	10.05%	77.51%	11.72%	0.24%	0.24%	0.24%
尿蛋白 (-)	人数	652	3,557	428	22	-	-
	割合	13.99%	76.35%	9.19%	0.47%	-	-

データから読み取れる特徴

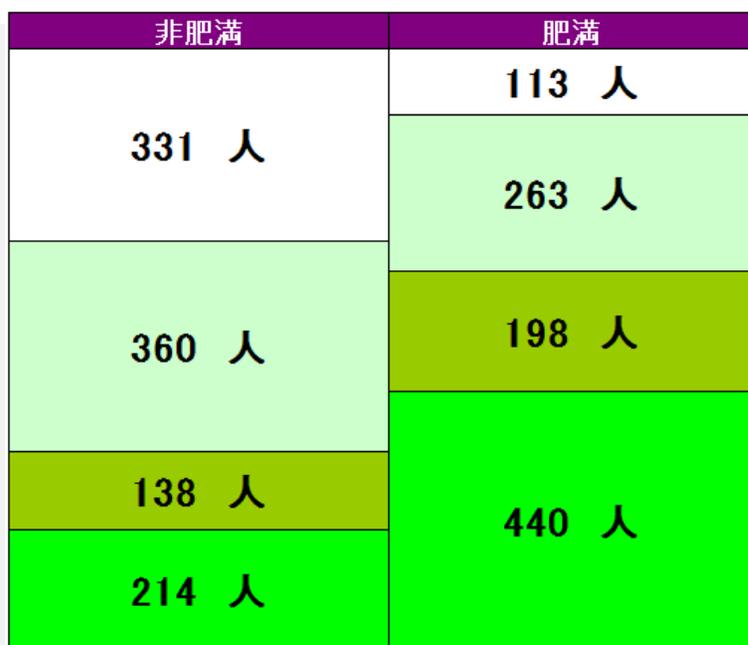
- 尿蛋白(+)の中でG3a以上は約20%
- 尿蛋白(-)にも一部G3a以上が存在する



対策

- 受診勧奨等、ハイリスクアプローチを実施する

BMI判定分布



組合(強制) / 男性

		非肥満	肥満	
1. 基準範囲内	A1	16.09%	5.49%	B1
2. 保健指導基準値以上	A2	17.50%	12.79%	B2
3. 受診勧奨基準値以上	A3	6.71%	9.63%	B3
4. 服薬投与	A4	10.40%	21.39%	B4
合計		50.70%	49.30%	

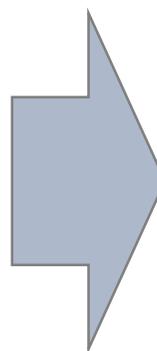


組合(強制) / 女性

		非肥満	肥満	
1. 基準範囲内	A1	40.20%	4.84%	B1
2. 保健指導基準値以上	A2	19.63%	5.75%	B2
3. 受診勧奨基準値以上	A3	5.70%	3.55%	B3
4. 服薬投与	A4	11.83%	8.51%	B4
合計		77.36%	22.65%	

データから読み取れる特徴

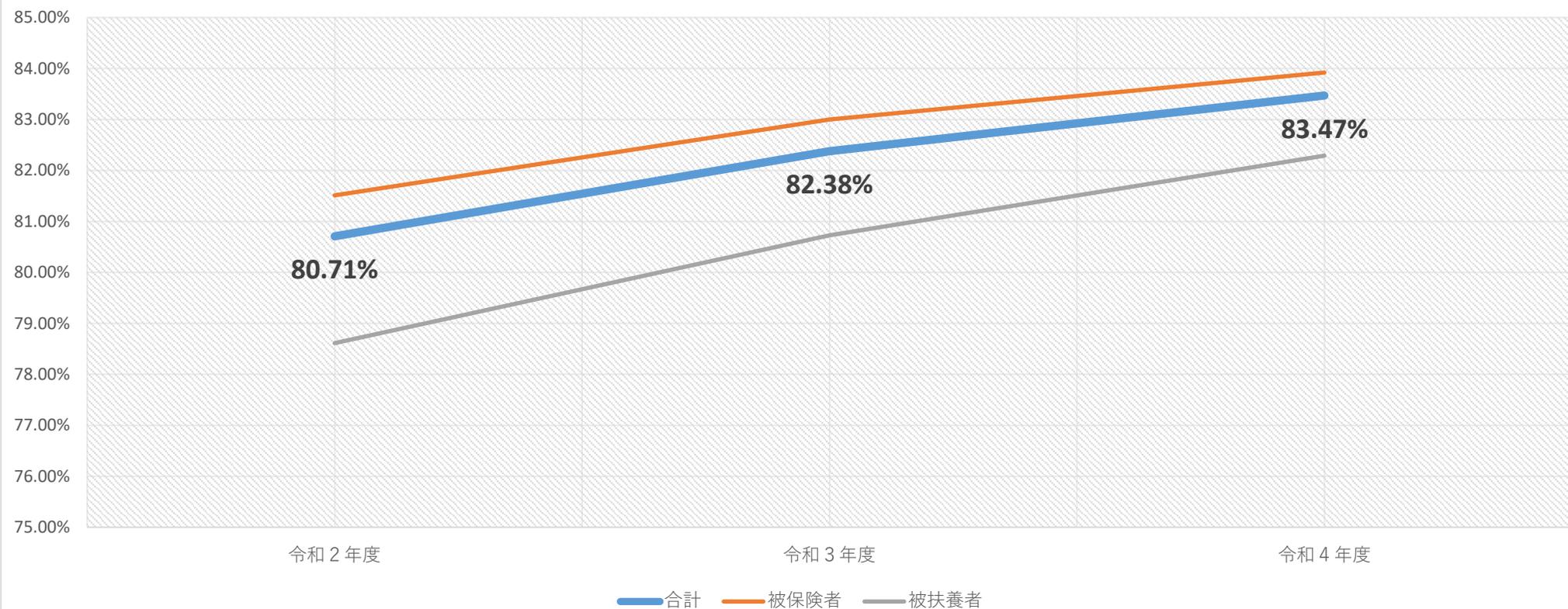
- 肥満・非肥満の割合は均衡している
- 肥満群は服薬治療を受けている方が多い
- 非肥満群は服薬治療を受けている方が少ない



対策

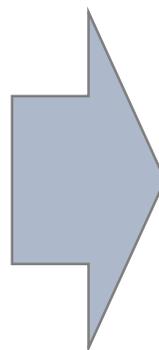
- 健康増進にかかる保健事業を推進
- 特定保健指導時に運動指導を実施

ジェネリック医薬品 使用割合 推移



データから読み取れる特徴

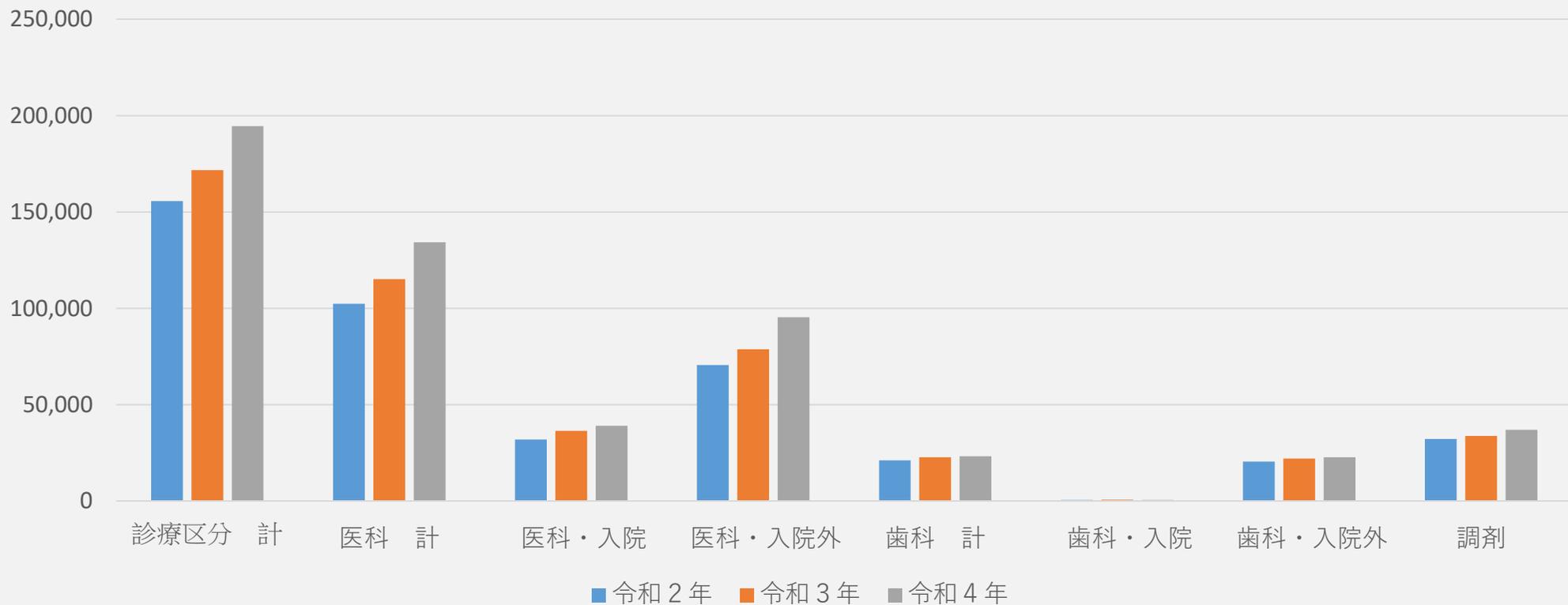
- 年々、使用割合は増加傾向



対策

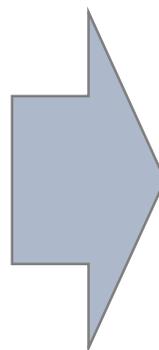
- ジェネリック医薬品差額通知を引き続き実施
- 広報誌等で周知

診療区分別 ひとり当たり医療費 推移



データから読み取れる特徴

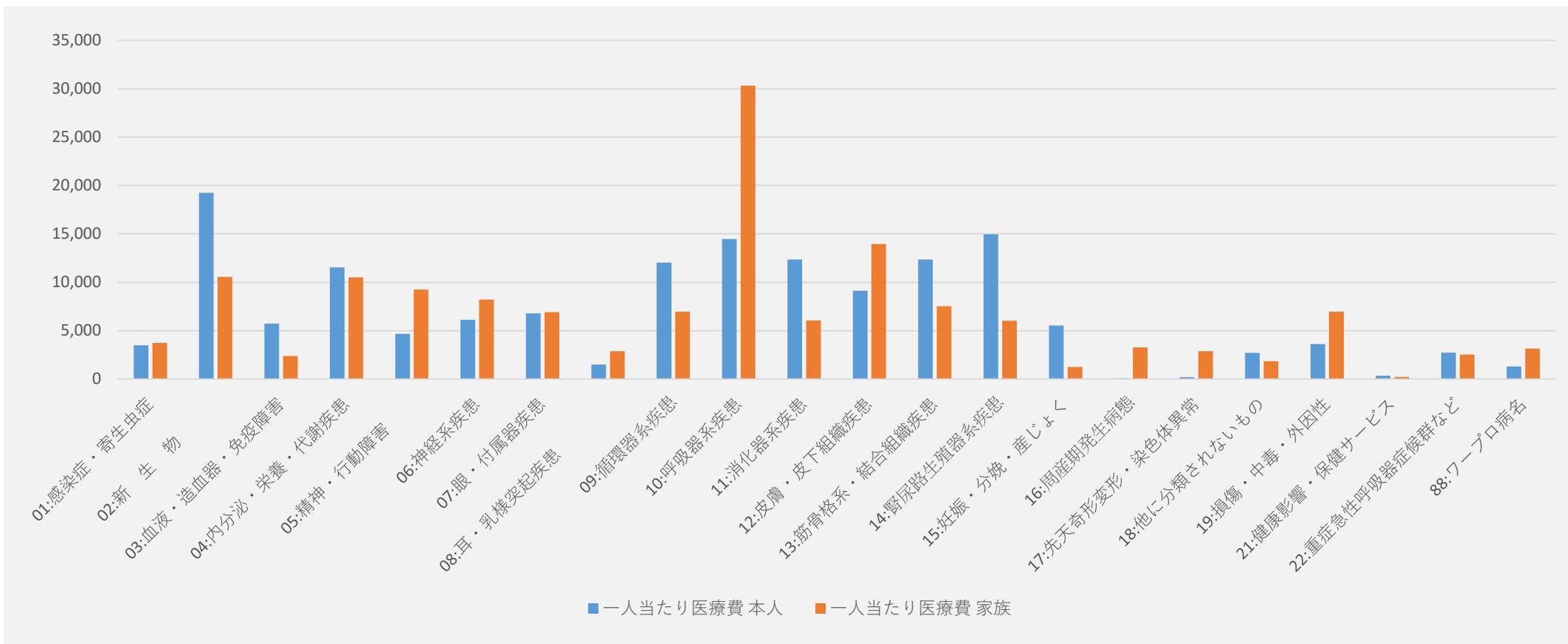
- 医療費は年々増加傾向にある
- 特に外来医療費が伸びている



対策

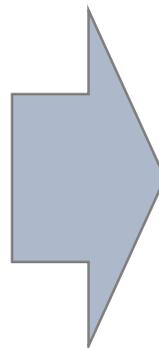
- 定期的な医療費分析と協議の場を持つ

● 本人家族別 一人当たり医療費 (19分類)



データから読み取れる特徴

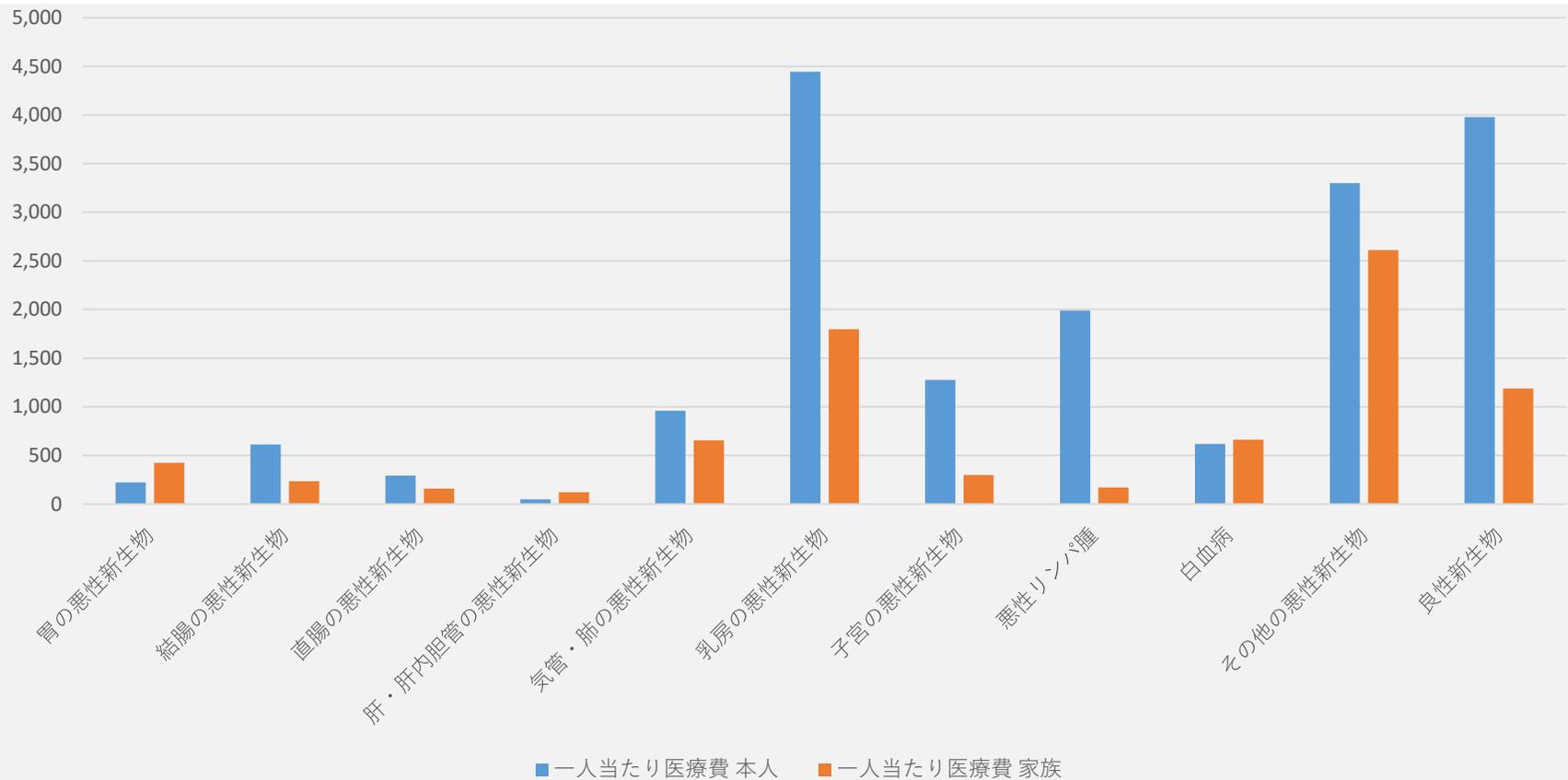
- 家族の呼吸器系疾患の医療費が高い
- 本人の新生物の医療費が高い



対策

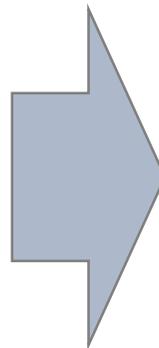
- 呼吸器系疾患に関する広報等を実施
- がん検診の受診推進

本人家族別 一人当たり医療費 (新生物)



データから読み取れる特徴

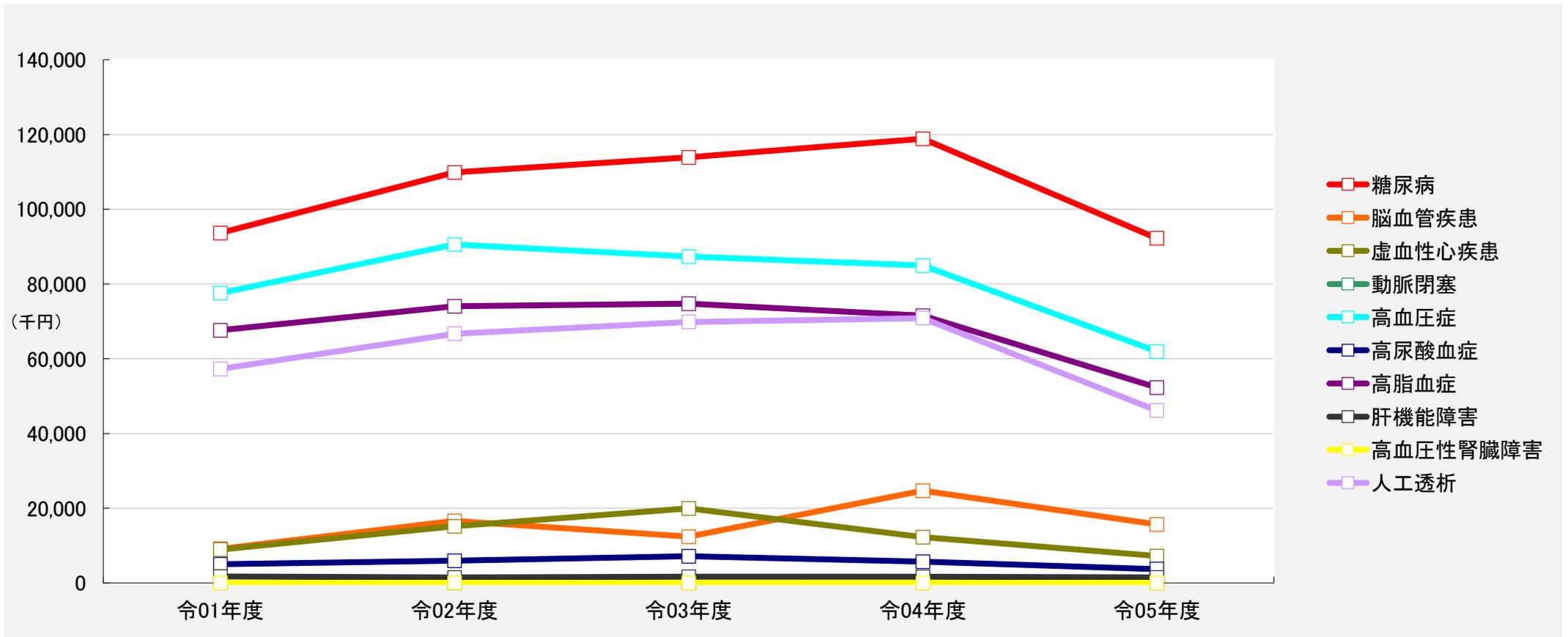
- 本人の乳がんの一人当たり医療費が高い



対策

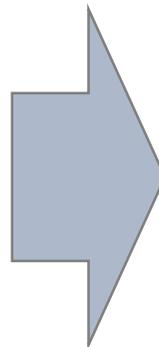
- 婦人科系がん検診受診に関する広報等を実施
- がん検診の受診推進

生活習慣病に関する医療費



データから読み取れる特徴

- 脳血管疾患の医療費が伸びている
- 糖尿病の医療費が特に高い



対策

- 脳ドックの受診勧奨を行い、脳疾患の早期発見
- 生活習慣病の予備軍に対する受診勧奨
- ただしい生活習慣病の知識を広報

STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき 課題
1	ウ	女性の喫煙率が全国平均(8.5%)より高い	➔	<ul style="list-style-type: none"> 禁煙外来や禁煙補助剤の補助制度の広報 組合機関紙等を利用した広報 特定保健指導実施時に禁煙指導を実施 	
2	エ	日常的な運動習慣の醸成	➔	<ul style="list-style-type: none"> インセンティブの活用(補助金支給等) 組合機関紙等を利用した広報 特定保健指導実施時に運動指導を実施 事業所とのコラボヘルスを推進 	
3	カ	<ul style="list-style-type: none"> 1.5%が介入必要群(HbA1c) 7割が糖尿病の確定診断がついていない 	➔	<ul style="list-style-type: none"> 受診勧奨を実施 組合機関紙等を利用した広報 特定保健指導実施時に運動指導を実施 	
4	キ	<ul style="list-style-type: none"> 12%がi度高血圧群(血圧) 	➔	<ul style="list-style-type: none"> 受診勧奨を実施 組合機関紙等を利用した広報 特定保健指導実施時に運動指導を実施 	
5	ク	尿蛋白+でG3a以上が20%	➔	<ul style="list-style-type: none"> 受診勧奨を実施 組合機関紙等を利用した広報 特定保健指導実施時に運動指導を実施 	
6	コ	ジェネリック医薬品の利用率の利用率向上	➔	<ul style="list-style-type: none"> 差額通知の実施 組合機関紙等を利用した広報 	✓
7	シ	<ul style="list-style-type: none"> 家族の呼吸器系疾患の医療費の増加 本人の新生物の医療費の増加 	➔	<ul style="list-style-type: none"> 組合機関紙等を利用した広報 がん検診の受診推進 	✓
8	セ	<ul style="list-style-type: none"> 脳血管疾患の医療費の増加 糖尿病の医療費の増加 	➔	<ul style="list-style-type: none"> 脳ドックの利用促進 組合機関紙等を利用した広報 	
9	ア	特定健康診査受診率の向上	➔	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所へ受診勧奨とデータ提供の依頼 未受診者勧奨を実施 積極的な広報 	✓
10	イ	特定保健指導利用率の向上	➔	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所へ受診勧奨 外部委託指導業者の利用推奨 未受診者勧奨を実施 積極的な広報 	✓
11	ス	本人の乳がんの一人当たり医療費の増加	➔	<ul style="list-style-type: none"> がん検診の受診推進 婦人科検診がん検診に関する広報を実施 	✓

基本情報

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	加入者の70%以上が女性	➔	<ul style="list-style-type: none"> 婦人科系疾患の医療費分析 女性に着目した対策

2	加入者は医療専門職が多い	➔	・医療職に受け入れやすい保健事業を検討
---	--------------	---	---------------------

保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	特定健診受診率の二極化が確認できる。要因は、「定期健診において特定健診を満たしていない」「健保組合へ健診結果提供の準備が整わない」等	➔	・個別事業所訪問で説明
2	・特定保健指導が内部実施可能な事業所とそうでない事業所がある。 ・特定保健指導の必要性が理解してもらえない	➔	・個別事業所訪問で説明 ・外部特定保健指導機関との連携
3	・女性加入者が多いことから、婦人科系がん検診の重要性	➔	・加入者にとって受診しやすい環境づくりを心がけて計画する

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的

女性加入者の割合が高いことから、女性特有の医療が高い傾向にある。複数ある女性特有の疾患の中でも早期発見が可能な乳がん・子宮がんに着目して対策を行うことを目的とする。

事業全体の目標

当健康保険組合は、医療業という特性から女性の加入者割合が高い。そのため、性差に着目した婦人科系がんの疾病対策として、婦人科系がん検診の受診率向上を目標とする。また、特定健診・特定保健指導の国の目標数値達成のために実施率向上も目標とする。

事業の一覧

職場環境の整備

保健指導宣伝	事業運営委員会
予算措置なし	スコアリングレポート

加入者への意識づけ

保健指導宣伝	ホームページ
保健指導宣伝	機関紙発行
保健指導宣伝	医療費通知
保健指導宣伝	ジェネリック医薬品差額通知
保健指導宣伝	健康診断未受診者勧奨

個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査（被保険者）
特定健康診査事業	特定健康診査（被扶養者）
特定保健指導事業	特定保健指導（被保険者）
特定保健指導事業	特定保健指導（被扶養者）
疾病予防	人間ドック
疾病予防	脳ドック
疾病予防	乳がん検診（マンモグラフィ）
疾病予防	子宮がん検診
疾病予防	前立腺がん検診
疾病予防	インフルエンザ予防接種
疾病予防	B型肝炎ワクチン接種
疾病予防	B型肝炎抗体検査
疾病予防	定期健康診断への追加項目
疾病予防	家庭用常備薬斡旋
疾病予防	禁煙対策事業
体育奨励	予防教室・健康増進活動
体育奨励	健康ウォーク

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連	
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			令和11年度
アウトプット指標												アウトカム指標								
職場環境の整備																				
保健指導宣伝	1	既存	事業運営委員会	全て	男女	18～(上限なし)	その他	3	ス	-	ア	-	年2回ほど各事業所の委員を招集し保健事業やその他に関する内容を議論する	年2回ほど各事業所の委員を招集し保健事業やその他に関する内容を議論する	年2回ほど各事業所の委員を招集し保健事業やその他に関する内容を議論する	年2回ほど各事業所の委員を招集し保健事業やその他に関する内容を議論する	年2回ほど各事業所の委員を招集し保健事業やその他に関する内容を議論する	年2回ほど各事業所の委員を招集し保健事業やその他に関する内容を議論する	定期的な運営委員会を開催し、事業運営の積極的な連携を図る	特定健康診査受診率の向上 特定保健指導利用率の向上
	開催目標(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)-												アウトカム指標に馴染まない事業のため(アウトカムは設定されていません)							
予算措置なし	1	既存	スコアリングレポート	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	イ,ウ,エ,ク	-	ア	-	レセプトデータ、健診結果等を分析したデータを事業所別にレポート化する。理事会・組合会・事業運営委員会などで事業主に展開し、各事業所ごとの健康課題を共有する。	レセプトデータ、健診結果等を分析したデータを事業所別にレポート化する。理事会・組合会・事業運営委員会などで事業主に展開し、各事業所ごとの健康課題を共有する。	レセプトデータ、健診結果等を分析したデータを事業所別にレポート化する。理事会・組合会・事業運営委員会などで事業主に展開し、各事業所ごとの健康課題を共有する。	レセプトデータ、健診結果等を分析したデータを事業所別にレポート化する。理事会・組合会・事業運営委員会などで事業主に展開し、各事業所ごとの健康課題を共有する。	レセプトデータ、健診結果等を分析したデータを事業所別にレポート化する。理事会・組合会・事業運営委員会などで事業主に展開し、各事業所ごとの健康課題を共有する。	レセプトデータ、健診結果等を分析したデータを事業所別にレポート化する。理事会・組合会・事業運営委員会などで事業主に展開し、各事業所ごとの健康課題を共有する。	各事業所の事業主や安全衛生担当者が、事業所の健康課題を把握し健康経営に結び付けることを目標とする。	・1.5%が介入必要群(HbA1c) ・7割が糖尿病の確定診断がついていない ・1.2%が度高血压群(血圧) ・脳血管疾患の医療費の増加 ・糖尿病の医療費の増加 本人の乳がんの一人当たり医療費の増加 女性の喫煙率が全国平均(8.5%)より高い
	課題共有回数(【実績値】1回 【目標値】令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												(アウトカムは設定されていません)							
加入者への意識づけ																				
保健指導宣伝	2	既存	ホームページ	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	エ	-	シ	-	加入者へ向けた健康保険に関する広報を実施	加入者へ向けた健康保険に関する広報を実施	加入者へ向けた健康保険に関する広報を実施	加入者へ向けた健康保険に関する広報を実施	加入者へ向けた健康保険に関する広報を実施	加入者へ向けた健康保険に関する広報を実施	組合員が積極的にホームページを活用することができる仕組みを構築	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	更新頻度(【実績値】- 【目標値】令和6年度：12件 令和7年度：12件 令和8年度：12件 令和9年度：12件 令和10年度：12件 令和11年度：12件)-												アウトカム指標の設定に馴染まない事業のため(アウトカムは設定されていません)							
保健指導宣伝	2,5,7	既存	機関紙発行	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	シ	-	不定期に発行(年1～2回程度)	不定期に発行(年1～2回程度)	不定期に発行(年1～2回程度)	不定期に発行(年1～2回程度)	不定期に発行(年1～2回程度)	不定期に発行(年1～2回程度)	機関紙を通して、健康保険の理解を深める。	特定健康診査受診率の向上 特定保健指導利用率の向上 ジェネリック医薬品の利用率の利用率向上
	発行回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												アウトカム指標に馴染まない事業のため(アウトカムは設定されていません)							
保健指導宣伝	2,5	既存	医療費通知	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	ス	-	シ	-	年間医療費のお知らせを年1回発行	年間医療費のお知らせを年1回発行	年間医療費のお知らせを年1回発行	年間医療費のお知らせを年1回発行	年間医療費のお知らせを年1回発行	年間医療費のお知らせを年1回発行	加入者一人ひとりが受診した年間医療費を通知することにより、公的医療保険制度への関心と医療費適正化を促す	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	年間発行回数(【実績値】1回 【目標値】令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												アウトカム指標に馴染まない事業のため(アウトカムは設定されていません)							
保健指導宣伝	2,7	新規	ジェネリック医薬品差額通知	全て	男女	0～(上限なし)	基準該当者	1	ス	-	シ	-	差額通知を対象者へ年2回(6月・12月)	差額通知を対象者へ年2回(6月・12月)	差額通知を対象者へ年2回(6月・12月)	差額通知を対象者へ年2回(6月・12月)	差額通知を対象者へ年2回(6月・12月)	差額通知を対象者へ年2回(6月・12月)	ジェネリック医薬品の利用促進	ジェネリック医薬品の利用率の利用率向上
	通知発行回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)-												ジェネリック医薬品切替率(数量ベース)(【実績値】68.7% 【目標値】令和6年度：85% 令和7年度：86% 令和8年度：87% 令和9年度：87% 令和10年度：87% 令和11年度：87%)-							

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連												
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画																			
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度														
アウトプット指標												アウトカム指標																				
3	既存	健康診断未受診者勸奨	全て	男女	40～74	基準該当者	1	ク	-	シ	-	当年度の健康診断の未受診者に対して受診勧奨通知を発行	当年度の健康診断の未受診者に対して受診勧奨通知を発行	当年度の健康診断の未受診者に対して受診勧奨通知を発行	当年度の健康診断の未受診者に対して受診勧奨通知を発行	当年度の健康診断の未受診者に対して受診勧奨通知を発行	当年度の健康診断の未受診者に対して受診勧奨通知を発行	繰り返し勸奨を行うことで、健診受診の必要性を訴求し制度理解を深めることを促す。その結果特定健診受診率の向上を目指す。	特定健康診査受診率の向上													
対象者完了率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)												未受診者受診率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：8% 令和7年度：9% 令和8年度：10% 令和9年度：10% 令和10年度：10% 令和11年度：10%)																				
個別の事業																																
特定健康診査事業	3	既存(法定)	特定健康診査(被保険者)	全て	男女	40～74	被保険者,基準該当者	1	ケ,サ,ス	-	ア,シ	-	・特定健診を含む人間ドックの受診を補助 ・事業所から健診結果の提供を受ける	・特定健診を含む人間ドックの受診を補助 ・事業所から健診結果の提供を受ける	・特定健診を含む人間ドックの受診を補助 ・事業所から健診結果の提供を受ける	・特定健診を含む人間ドックの受診を補助 ・事業所から健診結果の提供を受ける	・特定健診を含む人間ドックの受診を補助 ・事業所から健診結果の提供を受ける	・特定健診を含む人間ドックの受診を補助 ・事業所から健診結果の提供を受ける	・健診データ回収のプロセスを一般化 ・健診実施率の向上	女性の喫煙率が全国平均(8.5%)より高い												
													特定健診実施率(【実績値】 73% 【目標値】 令和6年度：80% 令和7年度：80.6% 令和8年度：83.2% 令和9年度：84.7% 令和10年度：86.3% 令和11年度：87.8%)												生活習慣リスク保有者率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：15% 令和7年度：13% 令和8年度：11% 令和9年度：10% 令和10年度：10% 令和11年度：10%)						日常的な運動習慣の醸成	
													-												-							
特定健康診査事業	3	既存(法定)	特定健康診査(被扶養者)	全て	男女	40～74	被扶養者,基準該当者	1	ア,ケ,ス	-	ア	-	集合契約を通して実施	集合契約を通して実施	集合契約を通して実施	集合契約を通して実施	集合契約を通して実施	集合契約を通して実施	・健診受診率の向上 ・受診しやすい環境整備	女性の喫煙率が全国平均(8.5%)より高い												
													特定健診実施率(【実績値】 27% 【目標値】 令和6年度：28% 令和7年度：29% 令和8年度：30% 令和9年度：31% 令和10年度：32% 令和11年度：35%)												生活習慣リスク保有者率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：15% 令和7年度：13% 令和8年度：11% 令和9年度：10% 令和10年度：10% 令和11年度：10%)						日常的な運動習慣の醸成	
													-												内臓脂肪症候群該当者割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：10% 令和7年度：10% 令和8年度：10% 令和9年度：10% 令和10年度：10% 令和11年度：10%)							
特定保健指導事業	4	既存(法定)	特定保健指導(被保険者)	全て	男女	40～74	被保険者,基準該当者	1	ア,工,オ	-	ア,ウ,カ	-	外部委託機関を活用して実施	外部委託機関を活用して実施	外部委託機関を活用して実施	外部委託機関を活用して実施	外部委託機関を活用して実施	外部委託機関を活用して実施	特定保健指導の実施率向上	・1.5%が介入必要群(HbA1c) ・7割が糖尿病の確定診断がついていない ・1.2%が度高血压群(血圧) 尿蛋白+でG3a以上が20% 女性の喫煙率が全国平均(8.5%)より高い												
													特定保健指導実施率(【実績値】 13% 【目標値】 令和6年度：16.1% 令和7年度：17.1% 令和8年度：18.1% 令和9年度：19.2% 令和10年度：20.1% 令和11年度：21.1%)												特定保健指導対象者割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：15% 令和7年度：13% 令和8年度：12% 令和9年度：11% 令和10年度：10% 令和11年度：10%)						日常的な運動習慣の醸成	
													-												特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：5% 令和7年度：5% 令和8年度：5% 令和9年度：7% 令和10年度：8% 令和11年度：9%)							
-												腹囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：25% 令和7年度：30% 令和8年度：30% 令和9年度：35% 令和10年度：40% 令和11年度：40%)																				
特定保健指導事業	4	既存(法定)	特定保健指導(被扶養者)	全て	男女	40～74	被扶養者,基準該当者	1	ア,工,オ	-	ア,ウ,カ	-	集合契約を活用して実施	集合契約を活用して実施	集合契約を活用して実施	集合契約を活用して実施	集合契約を活用して実施	集合契約を活用して実施	特定保健指導の実施率向上	女性の喫煙率が全国平均(8.5%)より高い												
													特定保健指導実施率(【実績値】 0% 【目標値】 令和6年度：5% 令和7年度：10% 令和8年度：10% 令和9年度：15% 令和10年度：15% 令和11年度：20%)												特定保健指導対象者割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：15% 令和7年度：13% 令和8年度：12% 令和9年度：11% 令和10年度：10% 令和11年度：10%)						日常的な運動習慣の醸成	
													-												特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：5% 令和7年度：5% 令和8年度：5% 令和9年度：7% 令和10年度：7% 令和11年度：10%)							
-												腹囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：25% 令和7年度：25% 令和8年度：30% 令和9年度：30% 令和10年度：35% 令和11年度：35%)																				
疾病予防	3	既存	人間ドック	全て	男女	35～74	被保険者,被扶養者,任意継続者	1	ア,オ,コ	-	ア,ウ,カ	-	人間ドックの受診に対し補助	人間ドックの受診に対し補助	人間ドックの受診に対し補助	人間ドックの受診に対し補助	人間ドックの受診に対し補助	人間ドックの受診に対し補助	疾病の早期発見・早期治療	特定健康診査受診率の向上												
													人間ドック受診率(【実績値】 56.9% 【目標値】 令和6年度：60% 令和7年度：62% 令和8年度：65% 令和9年度：70% 令和10年度：70% 令和11年度：70%)												-							
													-												(アウトカムは設定されていません)							
-												-																				

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画						
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
アウトプット指標												アウトカム指標							
3	既存	脳ドック	全て	男女	35～(上限なし)	加入者全員	1	ス	-	カ	-	脳ドックの受診に対し補助	脳ドックの受診に対し補助	脳ドックの受診に対し補助	脳ドックの受診に対し補助	脳ドックの受診に対し補助	脳ドックの受診に対し補助	脳血管疾患の早期発見・早期治療	・脳血管疾患の医療費の増加 ・糖尿病の医療費の増加
脳ドック受診率(【実績値】1.6% 【目標値】令和6年度：2% 令和7年度：2% 令和8年度：3% 令和9年度：4% 令和10年度：5% 令和11年度：5%)-												(アウトカムは設定されていません)							
3	既存	乳がん検診(マンモグラフィ)	全て	女性	20～74	被保険者,被扶養者	1	オ	-	カ	-	乳がん検診の実施に対し補助	乳がん検診の実施に対し補助	乳がん検診の実施に対し補助	乳がん検診の実施に対し補助	乳がん検診の実施に対し補助	乳がん検診の実施に対し補助	乳がんの早期発見	本人の乳がんの一人当たり医療費の増加
乳がん検診実施率(【実績値】12.7% 【目標値】令和6年度：13% 令和7年度：14% 令和8年度：15% 令和9年度：17% 令和10年度：18% 令和11年度：20%)-												(アウトカムは設定されていません)							
3	既存	子宮がん検診	全て	女性	20～(上限なし)	加入者全員	1	オ	-	カ	-	子宮がん検診の実施に対し補助	子宮がん検診の実施に対し補助	子宮がん検診の実施に対し補助	子宮がん検診の実施に対し補助	子宮がん検診の実施に対し補助	子宮がん検診の実施に対し補助	子宮がんの早期発見	該当なし
子宮がん検診受診率(【実績値】6% 【目標値】令和6年度：7% 令和7年度：8% 令和8年度：10% 令和9年度：12% 令和10年度：13% 令和11年度：15%)-												(アウトカムは設定されていません)							
3	既存	前立腺がん検診	全て	男性	50～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	1	オ	-	カ	-	前立腺がん検診の受診に対し補助	前立腺がん検診の受診に対し補助	前立腺がん検診の受診に対し補助	前立腺がん検診の受診に対し補助	前立腺がん検診の受診に対し補助	前立腺がん検診の受診に対し補助	前立腺がんの早期発見	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
前立腺がん検診受診率(【実績値】27.2% 【目標値】令和6年度：28% 令和7年度：30% 令和8年度：32% 令和9年度：33% 令和10年度：34% 令和11年度：35%)-												(アウトカムは設定されていません)							
8	既存	インフルエンザ予防接種	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	ア,カ	-	ク	-	インフルエンザワクチンの接種費用を補助。償還払いと共同事業の接種補助券を利用する2種類。	インフルエンザワクチンの接種費用を補助。償還払いと共同事業の接種補助券を利用する2種類。	インフルエンザワクチンの接種費用を補助。償還払いと共同事業の接種補助券を利用する2種類。	インフルエンザワクチンの接種費用を補助。償還払いと共同事業の接種補助券を利用する2種類。	インフルエンザワクチンの接種費用を補助。償還払いと共同事業の接種補助券を利用する2種類。	インフルエンザワクチンの接種費用を補助。償還払いと共同事業の接種補助券を利用する2種類。	インフルエンザ重症化予防	・家族の呼吸器系疾患の医療費の増加 ・本人の新生物の医療費の増加
接種率(【実績値】55.2% 【目標値】令和6年度：58% 令和7年度：60% 令和8年度：62% 令和9年度：65% 令和10年度：67% 令和11年度：70%)-												アウトカム指標に馴染まない事業 (アウトカムは設定されていません)							
8	既存	B型肝炎ワクチン接種	全て	男女	15～(上限なし)	被保険者	2	サ	-	シ	-	Hbs抗体値の加入員に対しワクチン接種費用を補助	Hbs抗体値の加入員に対しワクチン接種費用を補助	Hbs抗体値の加入員に対しワクチン接種費用を補助	Hbs抗体値の加入員に対しワクチン接種費用を補助	Hbs抗体値の加入員に対しワクチン接種費用を補助	Hbs抗体値の加入員に対しワクチン接種費用を補助	B型肝炎の予防のためワクチン接種率向上	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
B型肝炎ワクチン接種率(【実績値】2.7% 【目標値】令和6年度：3% 令和7年度：3% 令和8年度：4% 令和9年度：5% 令和10年度：5% 令和11年度：5%)-												(アウトカムは設定されていません)							
3	既存	B型肝炎抗体検査	全て	男女	15～(上限なし)	被保険者	2	サ	-	シ	-	B型肝炎抗体検査を実施に対し補助	B型肝炎抗体検査を実施に対し補助	B型肝炎抗体検査を実施に対し補助	B型肝炎抗体検査を実施に対し補助	B型肝炎抗体検査を実施に対し補助	B型肝炎抗体検査を実施に対し補助	B型肝炎ワクチン接種が必要な対象者把握のため、検査実施率向上	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
検査実施率(【実績値】34.7% 【目標値】令和6年度：35% 令和7年度：35% 令和8年度：40% 令和9年度：40% 令和10年度：45% 令和11年度：50%)-												(アウトカムは設定されていません)							

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連			
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画										
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度					
アウトプット指標												アウトカム指標											
3	既存	定期健康診断への追加項目	全て	男女	35～(上限なし)	被保険者	1	サ	-	シ	-	定期健康診断実施時に胃がん・大腸がん・眼底検査の実施に対し補助	定期健康診断実施時に胃がん・大腸がん・眼底検査の実施に対し補助	定期健康診断実施時に胃がん・大腸がん・眼底検査の実施に対し補助	定期健康診断実施時に胃がん・大腸がん・眼底検査の実施に対し補助	定期健康診断実施時に胃がん・大腸がん・眼底検査の実施に対し補助	定期健康診断実施時に胃がん・大腸がん・眼底検査の実施に対し補助	追加検診実施率の向上	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)				
実施者数【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：0人 令和7年度：0人 令和8年度：0人 令和9年度：0人 令和10年度：0人 令和11年度：0人)ほとんどの加入者が人間ドックを利用しているため、実質利用者なし												-						(アウトカムは設定されていません)					
5	既存	家庭用常備薬 斡旋	全て	男女	0～(上限なし)	被保険者	1	ア,エ	-	シ	-	家庭用常備薬を斡旋	家庭用常備薬を斡旋	家庭用常備薬を斡旋	家庭用常備薬を斡旋	家庭用常備薬を斡旋	家庭用常備薬を斡旋	家庭用常備薬を斡旋	市販薬の使用を促し、医療費の適正化を図る	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)			
実施回数【実績値】 2回 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												-						アウトカム指標に馴染まない事業のため (アウトカムは設定されていません)					
5	既存	禁煙対策事業	全て	男女	20～(上限なし)	基準該当者	1	ス	-	シ	-	禁煙外来の受診や禁煙補助剤の購入に対し奨励金を支給	禁煙外来の受診や禁煙補助剤の購入に対し奨励金を支給	禁煙外来の受診や禁煙補助剤の購入に対し奨励金を支給	禁煙外来の受診や禁煙補助剤の購入に対し奨励金を支給	禁煙外来の受診や禁煙補助剤の購入に対し奨励金を支給	禁煙外来の受診や禁煙補助剤の購入に対し奨励金を支給	加入員の喫煙率の低下	女性の喫煙率が全国平均(8.5%)より高い				
事業利用者数【実績値】 1人 【目標値】 令和6年度：1人 令和7年度：2人 令和8年度：2人 令和9年度：3人 令和10年度：3人 令和11年度：5人)-												喫煙率【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：18% 令和7年度：18% 令和8年度：17% 令和9年度：16% 令和10年度：15% 令和11年度：15%)-											
1,3,5	既存	予防教室・健康増進活動	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	2	ス	-	シ	-	事業所内で行ったイベントや健康教室の費用を補助	事業所内で行ったイベントや健康教室の費用を補助	事業所内で行ったイベントや健康教室の費用を補助	事業所内で行ったイベントや健康教室の費用を補助	事業所内で行ったイベントや健康教室の費用を補助	事業所内で行ったイベントや健康教室の費用を補助	健康教育や定期的な運動を行うことで、健康行動を促す	日常的な運動習慣の醸成				
事業利用数【実績値】 3件 【目標値】 令和6年度：3件 令和7年度：4件 令和8年度：5件 令和9年度：5件 令和10年度：5件 令和11年度：5件)-												-						(アウトカムは設定されていません)					
-	既存	健康ウォーク	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員,その他	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	参加率の向上	-				
加入者全員へ広報【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：-% 令和7年度：-% 令和8年度：-% 令和9年度：-% 令和10年度：-% 令和11年度：-%)-												参加率【実績値】 3人 【目標値】 令和6年度：-人 令和7年度：-人 令和8年度：-人 令和9年度：-人 令和10年度：-人 令和11年度：-人)-											

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業
注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業
注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用 オ. 専門職による健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施
ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) シ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 ス. その他
注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 外部委託先の専門職との連携体制の構築 エ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 オ. 自治体との連携体制の構築 カ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 キ. 保険者協議会との連携体制の構築 ク. その他の団体との連携体制の構築
ケ. 保険者内の専門職の活用(共同設置保健師等を含む) コ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) サ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) シ. その他